

令和8年5月15日

回 答 書

令和8年4月21日付で公募しました「令和8年度DX推進人材育成事業」業務委託に関する質問について、下表のとおり回答します。

No.	募集要領等 該当ページ	質 問	回 答
1	募集要領 p2 7(1)企画提案書の作成 方法	電子媒体での提出書類は、募集要領 p3(2)提出書類における「提案書（様式7）」のみでしょうか。それとも(2)提出書類の全てになりますでしょうか。	(2)提出書類全てになります。
2	募集要領 p2 7(1)企画提案書の作成 方法	電子媒体（CD R 又は DVD R）の表面において、事業者名・タイトル等の記載・貼り付けを行った方がよろしいでしょうか。	電子媒体（CD R 又は DVD R）の表面に事業者名・タイトル等の記載・貼り付けは必要ありません。
3	募集要領 p4 8(1)審査機関	「選定委員会」の構成人数を教えてください。	那覇市職員5名で構成しています。
4	募集要領 p4 8(2)評価区分	提案書（様式7）の審査配点90点の内訳（評価区分・配点）について、可能な範囲でご教示いただけますでしょうか。また、提案書審査において特に重視する評価観点（例：研修プログラムの独自性、講師の実績、費用対効果等）があれば、参考としてお示しください。	審査評価に関することについては、企画提案点（90点）及び価格点（10点）の配点以外は非公開とさせていただきます。
5	仕様書 p1 4(1)対象	①DX推進人材育成プログラムの対象者について、コールリーダー・デジタル化推進メンバー・フォロワーと例示されていますが、今年度は特にどの層を主たる受講対象として重点育成することを想定さ	主たる受講対象者としては、仕様書「4(2)詳細」表の対象予定人数等に示すとおりです。 また、DX推進人材育成プログラムについては、受講者が研修

No.	募集要領等 該当ページ	質 問	回 答
		<p>れていますか。</p> <p>また、昨年度実施した同種研修（または類似研修）の反省点・課題感として、受講者の層別ニーズの差異（例：幹部層と担当者層の温度差）等があればご教示ください。</p>	<p>で得たスキルを活かし、実際の業務において行動できるようになること、DX 支援実践研修は、DX 推進室員が実施する各課のDX の取組に対する支援スキルの向上を目指しています。昨年度実施した本事業の研修において、アンケート調査も実施しましたが、ご質問にあるような受講者の層別ニーズの差異等はないものと認識しております。</p>
6	仕様書 p1 4(2)詳細 表 「対象予定人数等」	<p>参加対象予定者「市職員（デジタル課推進メンバー、フォロワー中心）30 人程度」の中に、過去年度に実施した人材育成研修に参加されたかたは含まれる想定でしょうか。</p>	<p>基本的には、令和7年度以前の人材育成研修に参加した職員は想定しておりません。</p>
7	仕様書 p1 4(2)詳細 「①DX 推進人材育成プログラム」	<p>①DX 推進人材育成プログラムにおける現場研修の開催場所について「本庁舎内会議室」とされていますが、プロジェクター等の設備・インターネット環境は研修会場に備わっておりますでしょうか。また、外部講師がオンラインで接続して一部を遠隔登壇する形式（ハイブリッド研修）は許容されますか。</p>	<p>プロジェクターやスクリーン等の設備は、那覇市側で準備が可能です。インターネット環境については、委託事業者が各自で準備をお願いします。</p> <p>ハイブリッド研修は特段問題ございません。</p>
8	仕様書 p1 4	<p>効果測定の設計について、那覇市として本事業（DX 推進人材育成）に関連して既に設定している KPI 及び指標体系や、本事業に紐づく基本計画等があればご教示ください。</p> <p>また、昨年度等に同種・類似業務を実施された経緯がある場合は、今年度特に強化・重点化したい KPI や取組内容があればあわせてお</p>	<p>第5次那覇市総合計画の推進を DX の側面から補完するものとして、「那覇市 DX 推進計画」を策定しており、本計画の第6章において、人材育成等の基本方針、DX の推進に必要な人材像、人材育成の手法等を示しております。</p> <p>また、取組内容の詳細は提案を求めますが、仕様書「4 業務</p>

No.	募集要領等 該当ページ	質 問	回 答
		示してください。	内容 (2)」の表に示す想定 (例) を軸として取組を行いたいと考えているところです。
9	仕様書 p2 4(2)詳細 表 「②DX 支援実践研修」	「令和7年度DX推進人材育成事業」におけるBPR実践研修において、各課事業担当職員を対象として、実際の事業を用いて実施されたと思いますが、どのような課のどのような業務で実施されたか、教えていただけないでしょうか。	昨年度は以下3課において、研修を実施しております。 ちやーがんじゅう課：認知症高齢者見守り支援事業申請手続 学務課：隣接校選択制申請手続 料金サービス課：給水装置・排水設備工事の申請手続
10	仕様書 P.2 4(2)詳細 表 「②DX 支援実践研修」	②DX 支援実践研修 (OJT 形式、30 時間) について、「DX 推進室員が実施する各課支援」に同席・助言するとありますが、支援対象となる各課の選定 (何課程度を対象とするか) は委託事業者と協議のうえ決定する形と理解してよろしいでしょうか。また、支援頻度・スケジュール感についての貴市の現時点での想定 (例：週 1 回×30 週、または月複数回集中型等) があればお示してください。	基本的には、那覇市側で支援対象課を検討する予定ですが、必要に応じて委託事業者との協議を求めます。 また、支援頻度やスケジュールについては、各課の担当者及び委託事業者との調整を行ったうえで実施したいと考えております。
11	仕様書 p2 4(4)ウ 会議の開催	会議の開催方法は、状況や内容次第ではオンラインで実施することも問題ないでしょうか。	オンラインで実施することは特段問題ありません。

以上